

学校教育係 新たな英語教育の充実に向けて



外国語活動が必修になって5年！授業で悩んでいることはありますか？

自信がなくて、ついALTの先生にお任せになってしまいます…。

先生方が「外国語活動」の授業に自信をもてないと、新たな英語教育の充実は難しいですね。まずは、現行の「外国語活動」を充実させましょう。そのためのポイントを紹介します。



小学校
高学年担任

小学校＜ポイント1＞ 職員研修を利用して全員で共通の授業イメージをつかもう！

※H32年度からの全面实施（先行実施はH30年度～）により、3年生以上の担任は全員授業をする可能性があります。



どのようにして共通の授業イメージをつかむのですか？

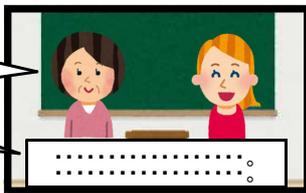
文部科学省が制作した「映像資料」を活用すれば、教材の取り上げ方や子どもと教師の関わり方のイメージを共有できます。

公開授業にも積極的に参加して取組の内容を学校に持ち帰り、みんなに紹介することも大切ですね！



【映像資料の例】「新学習指導要領に対応した外国語活動及び外国語科の授業実践事例映像資料(小学校版)」(平成22年度・24年度・25年度)

担任の先生は、英語だけでなく、日本語も使って説明しています。



授業のポイントはテロップで示されます。

授業映像の後には、文部科学省教科調査官による外国語活動の指導のポイントの解説もあります。

イメージがつかめたら、同じような流れで授業を試みましょう！

※外国語活動主任と校内研修主任が協力して企画しましょう。
※群馬県教育委員会の「外国語活動の手引き」(平成23年3月)も併せて使うと効果的です。

小学校＜ポイント2＞ 「教室で使える英語表現」を少しずつ増やそう！



発音が心配で、なかなか話せないのですが…。授業は英語で進めるんですよね？

安心してください。まずは単元で扱う「中心となる表現」を確認しましょう。正確な発音や文法よりも、外国語を通してコミュニケーションする楽しさを教えることを重視しましょう。

それができたら、あいさつや日付など毎回使う表現を英語で言えるようにしましょう。「教室で使える英語表現集」もあります。慣れてきたら少しずつ日本語を減らしましょう。



それならできそうです！



【「教室で使える英語表現集」の例】「群馬県版小学校英語教育カリキュラム案 英語表現集」(音声付き)

あいさつ、日付など

みなさん、こんにちは。
Hello, everyone.

今日は何月何日ですか？
What's the date today?

ほめる、励ます

よくできました！
Great!/Well done!/Good job!

よく頑張ったね！
Nice try!

指示を出す

よく聞いてください。
Listen carefully.

手を挙げてください。
Raise your hand.

中学校＜ポイント＞ 小学校での学習経験を中学校の授業に生かそう！



中学校でも小学校と同じような活動をしていませんか？

同じような活動でもレベルの違いを意識しています。

Great！ 小学校で「どんな英語の表現を学習してきたか」「どんな活動に取り組んできたか」などの学習経験を把握して、英語授業の質を高めましょう。

※同じ活動を同じレベルで行うのではなく、小学校で学んだことを繰り返しながら発展させていくことが重要です。

【言語の使用場面が同じ「道案内」の例】「学習指導要領解説 外国語活動編 外国語編」



英語担当

◆小学校「外国語活動」◆

A : Where is the post office?
B : Go straight. Turn left / right.

事実を伝える単純な表現



◆中学校「英語」◆

A : Excuse me. Is there a police station near here?
B : I'm sorry, I don't know. I am a visitor here.

よりていねいな応答表現
(答えられない状況も示してコミュニケーションの幅を広げた例)

◎小学校の指導内容を十分に把握して、中学校の指導計画に具体的に反映させましょう。